

令和5年度 第2回佐久市少年センター運営協議会 資料

資料ページ

令和5年度 青少年健全育成事業報告

1～6

令和5年度 青少年補導活動事業報告

7～8

令和5年度 青少年健全育成事業報告

明るい家庭づくり

1 佐久市青少年健全育成市民集会

目的：未来を担う青少年が心豊かにたくましく成長することを願い、市民総ぐるみで青少年の健全育成について考える集会。

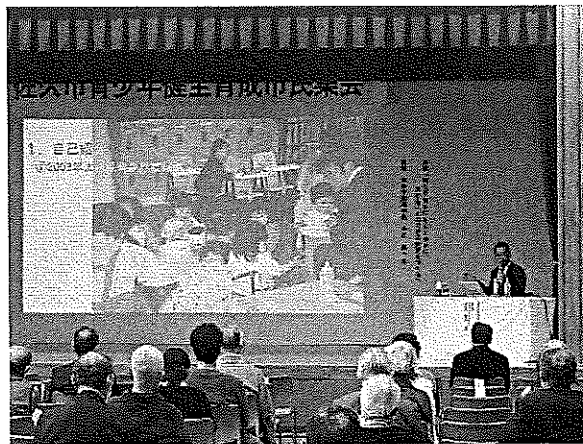
日時：令和5年11月23日（木・祝）午後1時～午後4時

場所：佐久市市民創錬センター 参加者172人（定員250名）

・講演会

講師：学校法人茂来学園理事長 中正 雄一 氏

演題：「誰もが豊かにそして幸せに生きることのできる世界をつくる」



・中学生意見発表：市内中学生8名

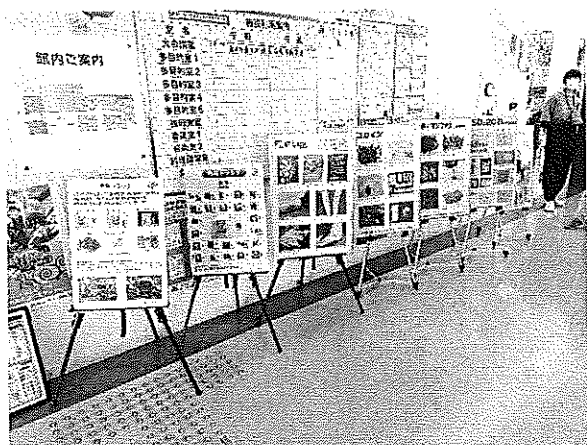
- | | | | |
|-------|-------|------------|----------------|
| 浅間中学校 | (3学年) | 柳澤 悠花 さん | 「車椅子の大変さ」 |
| 野沢中学校 | (3学年) | 今村 奏音 さん | 「経験から生まれた将来の夢」 |
| 中込中学校 | (3学年) | 高見澤 菜々子 さん | 「人との付き合い方」 |
| 東 中学校 | (3学年) | 飯森 さくら さん | 「大人と子供」 |
| 白田中学校 | (3学年) | 川村 千佳 さん | 「AIと心」 |

～AIと人間の共存について～

- | | | | |
|---------|-------|----------|------------|
| 浅科中学校 | (3学年) | 山浦 奏太 さん | 「見方を変える」 |
| 望月中学校 | (3学年) | 高柳 望 さん | 「福祉体験を通じて」 |
| 佐久長聖中学校 | (3学年) | 清水 萌愛 さん | 「ゴールへの道のり」 |



- ・ 特別企画：長野県警察 薬物乱用防止啓発パネルの展示コーナー
ジュニアリーダー研修生による模擬店（パードコールの販売）



2 毎月第3日曜日「家庭の日」啓発活動

親子の絆やふれあいを深め、温もりある家庭づくりを推進するため、公民館報の「少年センターだより」及び情報誌「佐久っ子だより」等の中での普及啓発に努めた。

- ・ 佐久っ子だより（春・夏・秋・冬号）



3 長野県青少年健全育成県民大会

日 時 令和5年12月16日(日)

場 所 佐久市コスモホール

内 容 青少年健全育成表彰(長野県知事表彰、長野県将来世代応援県民会議会長表彰)

アトラクション 臼田中学校吹奏楽部)

作品発表 令和5年度「少年の主張長野県大会」県知事賞受賞作品

長野盲学校中学部3年 井出 真奈史 さん

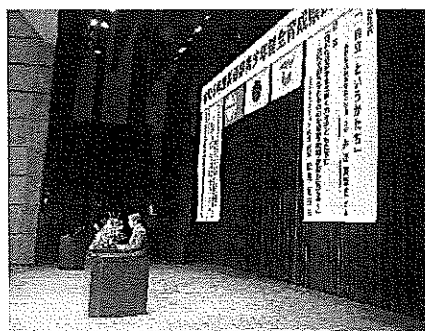
『自立』というかたち

取組事例発表 佐久市市民活動サポートセンター)

講演 講師 子どもとメディア信州代表 松島 恒志 氏

演題 「情報化社会を生き抜く力を子どもたちに

～時代を担う子どもの心を家庭・地域・学校が育てる～」



心豊かなたくましい青少年づくり

1 佐久市ジュニアリーダー研修

目 的：子どもたちの生活体験・自然体験や、社会体験の不足が指摘されているため、多彩な体験ができる機会を提供し、「自分で考え行動する力」を持った人間性豊かな子どもの育成を目指す。また、市内小学校からの参加者等との交流により、広範囲な友達づくりと子ども会等のリーダーとしての技能と態度を身につける。

実施期間：令和5年6月11日(土)～令和6年1月20日(土)計12回開催

会 場：佐久市市民創錬センターほか

研 修 生：市内11小学校5・6年生 30名

※学生ボランティアスタッフ(中学生・高校生)12名

研修内容

回	月日(曜日)	内 容
1	6月11日(土)	・出会いの会 ・発声演劇研修
2	6月24日(土)	・子どもまつり準備① ・イングリッシュキャンプ事前準備①
3	7月8日(土)	・子どもまつり準備② ・イングリッシュキャンプ事前準備②
4	7月16日(日)	・子どもまつりの運営(ブースでの運営)
5	7月29日(土) 30日(日)	・イングリッシュキャンプ(宿泊体験) カヌー体験、自然観察、ランチ作り
6	8月26日(土)	・イングリッシュキャンプの新聞作成

7	9月16日(土)	・郷土文化学習(佐久鯉調理実習、座禅体験)
8	10月21日(土)	・林業学習(現場見学、バードコールづくり)
9	11月23日(木) 勤労感謝の日	・販売体験(佐久市青少年健全育成市民集会にてバードコールの販売)
10	12月9日(土)	・結びの会に向けて準備(内容、分担の決定)
11	12月23日(土)	・結びの会に向けて準備(各分担の練習)
12	1月20日(土)	・結びの会 ・共同学習会(ジュニアリーダーとしてデジタル社会への傘下について)

2 銀河連邦子ども留学交流事業

目的：銀河連邦共和国の代表児童が一堂に会し、教育文化交流・体験交流を通して共和国の子どもたちが手をつなぎ、友情の輪を広げると共に各共和国への理解を深めることを目的とする。

場所：タイキ共和国(北海道広尾郡大樹町)

対象者：市内小学5年生 4名

開催日：令和5年8月8日(火)～8月10日(木)

健全な社会環境づくり

1 環境浄化活動

育成推進協議会理事・補導委員協議会理事・ジュニアリーダー研修生並びに学生ボランティアスタッフによるゴミ拾い等の清掃活動。

実施日：令和5年10月7日(土)



2 青少年の社会参加活動の促進

(1) 佐久市子どもまつり

目的：ものづくりを通して、親子の絆を深めるとともに、指導者と子ども達との世代間交流を図る。

日時：令和5年7月16日(日) 午前10時～午後2時

会場：佐久市市民創錬センター 全館

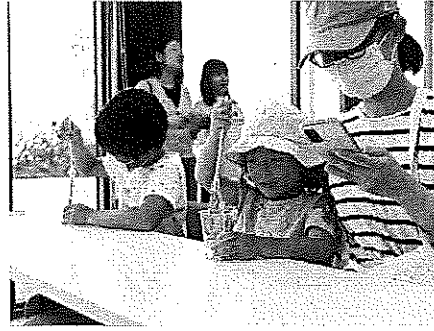
概要：ものづくりを通して、親子の絆を深めるとともに、指導者と子ども達との世代間交流を図る。11のブースを設置し、おもちゃ作り等を実施した。

育成推進協議会理事・補導委員協議会理事のほか、ジュニアリーダー研修生及び学生ボランティアスタッフも運営に携わった。

参加者：397名(子ども221名、大人176名)



バルーンアート



みわくのスライム



おはなしの部屋



ペーパークラフト

(2) 「信州あいさつ運動」(資料No.2 1～2P)

目的：家庭や地域手でお互いにあいさつをすることで、みんながつながり地域を元気にして、地域ぐるみで子どもの育ちを応援する。

実施内容：7・11月に、「信州あいさつ運動」を周知する啓発用ポケットティッシュを、市内公共施設等の窓口に設置し、配布した。また、毎月11日は「信州あいさつの日」とされているため、公民館報掲載の「少年センターだより」や情報誌「佐久っ子だより」等の中で普及啓発に努めた。

3 佐久市少年センター育成推進員の活動

(1) 育成推進員の活動

地域の特性を活かした青少年健全育成事業を担い、青少年健全育成会や地区子ども会とともに文化活動、スポーツ活動、郷土の伝承文化を継承する活動、奉仕活動やレクリエーション活動等の体験活動を推進した。

実施日	曜日	内 容	実施場所
4月17日	月	第1回 理事会 (令和4年度事業報告・決算報告および令和5年度事業計画・予算案について)	南棟3階大会議室
5月27日	土	佐久市少年センター育成推進協議会 総会 (令和4年度事業報告・決算報告および令和5年度事業計画・予算案について)	市民創練センター 大会議室
7月3日	月	地区青少年健全育成事業計画書及び予算書提出 育成推進協議会 地域体験活動補助金申請	各育成会より申請 受付
8月8日	火	第2回 理事会 (育成推進協議会地区交付金、地域体験活動補助金の承認について)	書面開催

10月2日	月	育成推進協議会地区交付金交付(26地区)	
3月14日	木	第3回 理事会 (令和5年度事業報告および令和6年度事業計画について)	市民創練センター 大会議室

(2) 各地区での青少年健全育成事業(令和6年3月14日現在)

市内地区育成会、支部PTA、育成推進員による青少年健全育成活動

(「令和5年度地区青少年健全育成事業実績報告書」に基づき集計)

- ・文化的活動・・・・・・・・・・ 372件
(支部児童会、講演会、交通安全教室、書道教室、文化祭等)
- ・レクリエーション・・・・・・・・ 84件
(お楽しみ会、歓送迎会、親子レクリエーション等)
- ・スポーツ活動・・・・・・・・・・ 608件
(球技大会、球技教室、地区運動会、ラジオ体操等)
- ・郷土伝統・文化継承行事・・・・・・・・ 126件
(祇園祭、どんど焼き、獅子舞、道祖神、しめ縄、郷土芸能等)
- ・奉仕活動・・・・・・・・・・ 137件
(美化清掃活動、敬老会参加、資源回収、防犯活動、花壇づくり等)

※事業件数については、現在集計中のため、当日報告いたします。

令和5年度 青少年補導活動事業報告

街頭補導活動

1 街頭補導実施状況及び補導内容

- (1) 街頭補導実施回数 (4月～1月) 155回
- (2) 従事補導委員数 (4月～1月) 延べ538人
- (3) 補導した少年数 (4月～1月) 5人

	小学生	中学生	高校生	有職者 無職者	合 計	前年度
怠 学						
飲 酒						
喫 煙						
不良交遊						
盛り場徘徊						
不健全娯楽						
夜遊び						
その他	1	4			5	
合 計	1	4			5	0

(4) 補導活動時の「声かけ」人数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
203	254	341	178	149	202	293	206	160	133	—	—	2119

(前年) 333 218 202 94 154 106 266 132 184 147 184 354 2,374

2 市内7小学校、全8中学校・4高等学校への学校訪問を実施し情報交換を実施

補導委員からは日頃の補導活動を通して気が付いた子ども達の様子等を、学校からは学校内での子ども達の様子等を伝え合い、相互の情報交換を実施した。

3 学校職員・PTAとの合同街頭補導を実施 (10月)

4 巡回中の注意点・問題事項及び特異事項等の把握

件数 (4月～1月) 4件

- ・公園にて中学生がおもちゃのピストルを鳴らして遊んでいるのを発見。
- ・JR北陸新幹線の橋脚及び橋脚脇の市道(歩道)上の落書きを発見。
- ・公会場にて小学生が玄関外壁に設置されているコンセントから電気を摂取しているのを発見。
- ・公園内女子トイレの個室ドアの破損を発見。

※いずれも関係機関や施設の管理団体等へ連絡し、対応を依頼した。

環境浄化活動

- 1 アダルトビデオや有害図書類等の自動販売機を設置させない取組みを実施
 - (1) 補導委員協議会の総会にて有害自動販売機を設置させない（土地を提供しない）よう協力を依頼した。（5月）
 - (2) 「有害自動販売機 NO（ノー）運動」の協力依頼を広報に掲載する。（3月）
- 2 有害環境チェック活動の実施（通年実施） 実施件数：224件（4月～1月）

市内の店舗を訪問し、県指定のチェック項目を基に実施。青少年の健全育成にとって有害と思われる出版物・ビデオ・玩具等の有無、それらがある場合には青少年への配慮に努めているか、また未成年者の飲酒・喫煙が出来ないように努めているか等のチェックを実施した。

「青少年の非行・被害防止全国強調月間（7月）」「子ども・若者育成支援強調月間（11月）」
「有害環境浄化活動強化月間（7・11・2月）」には特に重点的に実施する。

特に、青少年に刺激の強い図書類等を取扱う市内の店舗に、青少年健全育成協力店の依頼を行う。
- 3 公共施設の器物損壊等の対処
街頭補導で器物損壊等を発見した際は、施設の管理者へ連絡し、対応を依頼した。

啓発活動

- 1 公民館報・佐久市ホームページに「少年センターだより」を掲載（年4回）

青少年健全育成活動を中心に、実施事業の開催報告や育成事業について掲載した。
- 2 青少年健全育成のぼり旗の設置と街頭啓発活動の実施
 - (1) 7・11月の強調月間に市役所玄関前にのぼり旗を設置した。
 - (2) 強調月間にあわせて、市内の駅で啓発用ポケットティッシュ（子ども・若者向け相談窓口の紹介等）及びリーフレットを配布した。
- 3 「信州あいさつ運動」の実施
強調月間にあわせて、「信州あいさつ運動」を周知する啓発用ポケットティッシュを、駅で配布した。
- 4 長野県警察 薬物乱用防止啓発用パネルの展示による薬物の恐さの啓発
11月23日（木）に開催した佐久市青少年健全育成市民集会で、長野県警察による薬物乱用防止啓発パネルの展示コーナーを設置した。